

## ゆとり教育の見直し・

### 観光振興の推進

石倉 一夫 議員

**質問** 授業日数が減少し、子供たちの学力低下を心配する声が上がっている。授業時間確保のためどのような対策を考えているのか。

**答弁** 夏季休業の短縮や学校行事の精選、自習を作らない体制づくり等により必要な時数は確保しています。  
**質問** 小中学校に通う多く

の子供たちが学習塾を掛け持ちしており、心身に悪影響を与えるのではという指摘もある。本市では現在どのくらいの子供たちが学習塾に通っているのか。

**答弁** 昨年4月の調査では小6で39%、中3で54%の児童生徒が学習塾に通っているという結果があります。

**質問** 全国各地で毎日のようにいじめ問題が新聞やテレビで報道されているが、本市における現状と件数は。

**答弁** 平成18年度では小学校12校29件、中学校5校34件の報告があり、ひやかしや悪口が主なものです。

**質問** 伊香保温泉の宿泊客がピーク時から50万人も減少した理由は。JR湘南新宿ラインの渋川駅乗り入れは。はとバスなどの受け入れ対策は。

**答弁** 宿泊客数の減少は、

旅行形態の変化が大きく影響しています。JR湘南新宿ラインやはとバスなど増客対策に関しては、積極的な取り組みをしています。

**質問** 名所旧跡等を利用した観光の推進について各総合支所との連携は。名所旧跡を観光に結びつけるには。

**答弁** 名所旧跡や文化財を観光と結びつけるのは難しいものがありますが、各総合支所との連携を密にし、多くの観光客が回遊するよきなルートをつくりま

## 公共計画への環境配慮と

### 持続可能な発展

都丸 均 議員

**質問** 地方自治体も国際的約束の下、持続可能な発展に寄与する義務がある。環境基本計画を総合計画や都市計画マスタープランより上位または同等に位置付け、総合的に影響を評価する必要がありますか。

**答弁** 現在策定中の環境基本計画では、総合計画の基

本理念を踏まえながら、「環境」という視点から様々な施策を体系化し、各主体が一体となって環境の保全・創造活動を実践していくための指針と考えています。総合的な影響評価については研究していきます。

**質問** 持続可能な発展とは、環境面と社会的・経済的影

響も総合的に考慮することである。活性化の前にある負の影響を忘れてはならない。橋りょう計画も市民参加の下、総合的に検討することが合意形成につながる。市民参加とは、行政と市民の求める公共性のかい離を縮めることにある。参加だけが目標だと、合意形成には至らない。

**答弁** 橋りょうについては、具体的な整備を進める中で、環境面への配慮や便益性等について、市民への情報提

供のあり方も含めて検討を行っていきます。  
**質問** 現行の環境影響評価では、地域の累積的影響を考慮できない。計画段階から、それらを含めた評価手法をとるべきである。

**答弁** 計画段階からの環境影響評価の導入については、環境基本計画の様々な施策から個別計画へと展開していく中で、環境に配慮しつつ事業を進めるよう計画に盛り込んでいきたいと考えています。



エコ・リーダーズセミナー



湘南新宿ラインの乗り入れが望まれるJR渋川駅

# 一般質問



関越道 赤城インターチェンジ

## 公共施設用地の借地状況について

入内島 英明 議員

**質問** 現在、公共施設用地の借地はどのくらいあるのか。面積と借地料は。

**答弁** 借地は約370件で、面積は約24万5600㎡、借地料は6023万5000円です。

**質問** 公共施設用地は原則市有地と思うが、買上げをして経費節減を図る考えは。

**答弁** 原則は市有地が望ましい。財政状況等を勘案し、地権者の意向等を考慮して用地の買収を検討したい。  
**非常勤委員について**  
**質問** 特別職の非常勤委員は1100人強の方がいるようだが、見直しの考えは。

**答弁** 1100人は条例規

定数であり、実数は少ない。今後にも必要に応じてそれぞれの組織機関で見直しします。

**質問** 報酬も年額、月額、日額と委員により異なっているが、見直しの考えは。

**答弁** 合併時に見直ししました。今回も農業協力員等の改定を行っています。必要に応じて見直します。

**市から県に要望している事項について**

**質問** 市道中村大久保線の県道格上げを吉岡町と申請

すべきと考えるが。

**答弁** 県道格上げについては、非常に難しい状況ですが、今後とも吉岡町との連携を図りながら取り組んでいきます。

**質問** 雇用促進住宅を廃止する動きがあるが、居住者に対する救済措置を図るべきと考えるが。

**答弁** 雇用促進住宅は、市営住宅の基準を満たしていないことなどの理由で、譲渡を受ける意志がありません。

し、観光と農畜産物の販売に結びつけられないか。

**答弁** 観光案内板の設置やインターネットによる情報提供により、地域の特徴を生かした宣伝を実施します。

**公共工事について**

**質問** 安全に工事を施工するには発注時期の配慮も必要ではないか。安全管理の指導の徹底を。

**答弁** 安全の面から、発注時期については十分配慮します。また、安全教育等の実施状況を確認し、請負者

に指導を行います。

**学校給食について**

**質問** 食の安心安全が叫ばれているが、中国製の冷凍食品は使用しているのか。

**答弁** 中国製の食品は使用していません。安全な食材の使用に努めていきます。

**質問** 共同調理場の整備により、経費削減、地産地消、食育の推進が図れるのでは。

**答弁** 教育的効果に配慮した調理場の整備を目指し、生産者団体と連携して、地場産物の活用を進めます。

## 伊香保への誘客と観光農業

須田 愛作 議員

**質問** 伊香保地区には多くの予算をかけて温泉街を整備しているが、誘客の取り組みは。

**答弁** イベントの充実や、渋川地区観光特別宣伝協議会を中心としたキャラバン等により増客を図ります。

**質問** 高速道路網が整備されている中、新潟空港から

の外国人観光客の受け入れや、JR湘南新宿ラインを渋川まで乗り入れて湘南方面の誘客も必要と思うが。

**答弁** 自家用車や鉄道利用等、各種の方法により訪れる観光客に魅力ある観光地となるように努めます。

**質問** 2カ所あるインターチェンジ周辺の景観を生か



半田地区の雇用促進住宅